

# NUBIC知的財産情報開示

開示日: 2003年12月15日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2003000040"/> 整理番号 <input type="text" value="10540"/> 担当者 <input type="text" value="齋藤 光史"/>
表題	茯苓(ブクリョウ)由来DNA合成酵素阻害剤
技術分野	化学・薬品
適応製品	癌, エイズ, 免疫疾患に対する予防あるいは治療のための医薬品
目的	DNA合成酵素及びDNAトポイソメラーゼ阻害性を介した癌細胞の増殖能の抑制により, 腫瘍及び免疫疾患の領域において治療効果をもたらす, DNA合成酵素及びDNAトポイソメラーゼ阻害性組成物を利用した医薬組成物を提供する。
技術概要	本発明者等は, ポリコ酸A, ポリコ酸B, ポリコ酸G, ポリコ酸H, デヒドロエプリコン酸, ツムロシン酸, デヒドロツムロシン酸及び3 - エピデヒドロツムロシン酸からなる群から選んだ少なくとも1種のトリテルペン化合物を有効成分とする, DNA合成酵素及びDNAトポイソメラーゼ阻害性組成物が, 腫瘍及び免疫疾患の領域において治療効果をもたらすことを見出し, 本発明を完成するに至った。 このDNA合成酵素及びDNAトポイソメラーゼ阻害性組成物は, 例えば, 茯苓若しくは茯苓皮から, メタノール等の水溶性溶媒を用いて抽出し, 抽出物をクロロホルム等の非水系溶媒と水とで溶剤分別後, 非水系溶媒画分, 若しくは茯苓若しくは茯苓皮からクロロホルム等の非水系溶媒で直接抽出した抽出物から得ることができる

技術移転等をご希望の場合は, 下記事項をご記入の上, 本用紙にてお申込みください。  
(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を申し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【 申込み・問い合わせ先 】

日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4 - 8 - 24 日本学会館

TEL: 03-5275-8139 FAX: 03-5275-8328 e-mail: nubic@adm.nihon-u.ac.jp